



静岡県立御殿場特別支援学校

令和6年4月
小山高等学校内に
御殿場特別支援学校
小山分校
開校!!

いっしょけんめいになにかができる人

教育相談

言葉がなかなか出ない、落ち着きがなく動き回る、身辺処理がうまくできないなどの発達や行動の問題あるいは進路の問題など、気になったり、悩んだりすることはありますか？
そんな時、まず特別支援学校にご相談ください。保護者、教員等お子さんの療育や教育などに関わる方の相談を随時受け付けます。

学校見学会

特別支援学校への正しい理解と認識を深めるとともに、就学についての不安の軽減を目的としています。

体験入学

本校への就学を考える上で、必要な場合は実施します。

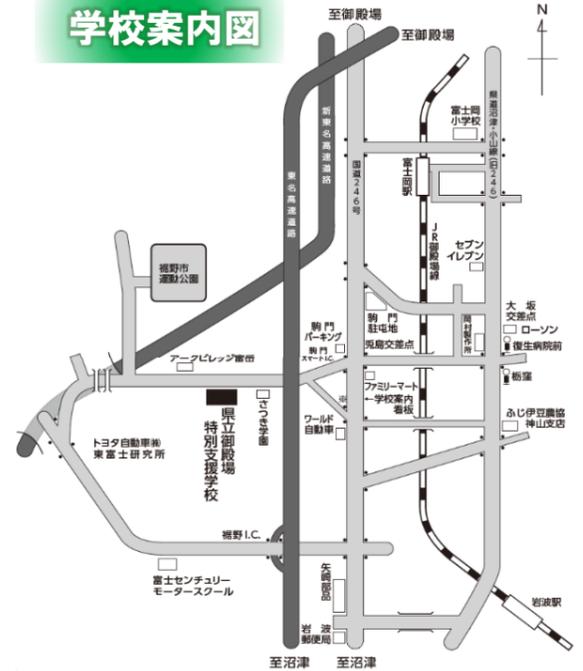
学校参観

施設の見学、授業の見学ができます。ご希望があれば、下記担当までご連絡ください。

お問い合わせ

TEL : 0550-87-8200
担当：特別支援教育コーディネーター

学校案内図



【自動車】
東名高速道路 裾野インターから 5分(上り)
駒門スマートインターから 2分(下り)
国道246号(御殿場市街方面から) 兎島交差点右折 2分
(沼津方面から) 兎島交差点左折 2分

【電車】
JR 御殿場線 岩波駅下車 タクシー 10分
JR 御殿場線 富士岡駅下車 タクシー 10分

【バス】
JR 御殿場駅発 富士山口③番「三島駅行き」 復生病院前下車 20分
JR 三島駅発 南口②番「御殿場駅行き」 柝窪下車 23分

令和6年4月、小山高等学校内に、御殿場特別支援学校“小山分校”が開校しました。

小山分校は高等部普通科のみの設置となります。

TEL:0550-76-7700(小山分校直通)



静岡県立御殿場特別支援学校

学校案内

目指す学校像

目指す児童生徒像

いっしょけんめいになにかができる人

学校教育目標

自分らしく のびやかに たくましく

個々の特性や発達段階に応じてそれぞれの可能性を最大限に広げるとともに、社会参加や自立に必要な知識・技能・態度の育成を図り、一人一人の自己実現を支援する。

目標具現化の柱

- ア 授業力 自己実現に向け、自分らしく学ぶ、12年間のつながりある指導が充実する学校
- イ 安心力 人、もの、ことに対する想像力が働き、皆が安心して過ごせる学校
- ウ 共創力 コミュニティースクールとして、家庭・地域とともに、発展する学校
- エ チーム力 教職員のチーム力で、課題に向かって前進する働きがいのある学校

〒412-0033
静岡県御殿場市神山1553-3
TEL 0550-87-8200
FAX 0550-87-8211
E-mail gotemba-sh@edu.pref.shizuoka.jp



小学部

学部目標

生活の基礎・基本を身につけ、自分から活動する子を育てる

めざす児童像

- ・好きなこと、得意なことを増やし、夢中で取り組む子（確かな学力）
- ・人との関わりを通して、生き生きと活動する子（豊かな心）
- ・心も体もたくましく生活する子（健やかな体）

小学部では、基本的な生活習慣を身に付けるとともに、身体機能の維持・増進や認知面の向上など、基礎・基本的な学習に重点を置いています。また、人や物、活動などへの興味・関心を育て、広げることが大切になら、目的に応じた行動をとったり、主体的に関わったり取り組んだりする姿を目指しています。

【国語】【算数】



【音楽】



【生活単元学習】

生活する上で必要なテーマや課題を設定し、自然な流れに沿って具体的に学習します。自分の力でやり遂げたり、解決したりできるような総合的な力の習得を図ります。



中学部

学部目標

仲間と共に学びあい、育ちあい、集団の中で自分らしく生活できる人を育てる

めざす生徒像

- ・自ら考え生活できる人（確かな学力）
- ・自分も仲間も大切にできる人（豊かな心）
- ・明るく健康に生活できる人（健やかな体）

中学部では、小学部で培った力を発揮し、存分に活動する充実感、人の役に立ったり仲間と協力したりする喜びを感じられるような学習に取り組んでいます。将来の社会生活を見据え、自ら気づき、選択し、主体的に行動する力の育成を目指しています。

【総合的な学習の時間】



【体育】



【自立活動】

障害の状態や発達の段階に応じて、自己の力を可能な限り発揮し、主体的によりよく生きていくために必要な知識や技能を学んだり、態度や習慣を身に付けたりします。



高等部

学部目標

自己肯定感を高め、自分の良さを発揮して、社会参加や自立する人を育てる

めざす生徒像

- ・学びを活かし、地域生活に向けて自ら学ぶ人（確かな学力）
- ・自分の力を発揮し、地域で豊かに生活する人（豊かな心）
- ・明るくたくましく、健康で安全な地域生活を送る人（健やかな体）

高等部では、将来の社会生活・職業生活や夢、自己の学びを結びつけ、主体的に取り組む姿を引き出し、基本的な生活習慣や社会性、職業能力等の育成を目指しています。周囲の人たちや地域の中で、自分の役割を果たし、自ら貢献できる人を育てます。

【道徳】



【美術】



【作業学習】

作業活動を中心にしながら、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。各教科の様々な内容を合わせて学びます。



学校行事

【運動会】



【学習発表会】



交流及び共同学習 (学校間交流・交流籍交流)

【交流籍交流】小・中学部



「交流籍交流」とは？

特別支援学校に通っている子どもが、居住地域の小・中学校に行き一緒に授業や行事に参加する学習です。障がいのない児童生徒も、障害のある児童生徒も互いを尊重し、人間関係を広げ良好な関係を築いたり、社会性を身に付けたりすることが期待されます。

【富士岡中学校との交流】中学部



【御殿場高等学校との交流】高等部



卒業後の進路

【介護系福祉事業所】

健康の維持・増進、余暇的・作業的な日中活動などの支援を受け、安全で豊かな生活を送ります。



【就労系福祉事業所】

支援を受けながら働きます。清掃や部品の組み立てなどの作業を行い、工賃をいただきます。一般企業での就労を目指した訓練も行います。



【一般企業】

卒業生のうち、約2～3割が企業に就職しています。就職先は職場実習をおして決定します。個々の障害特性や職業能力に応じたマッチングを大切にしています。

